

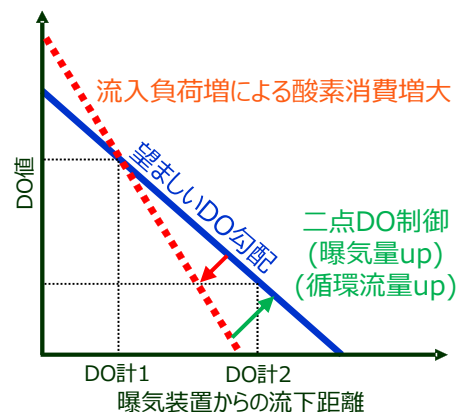
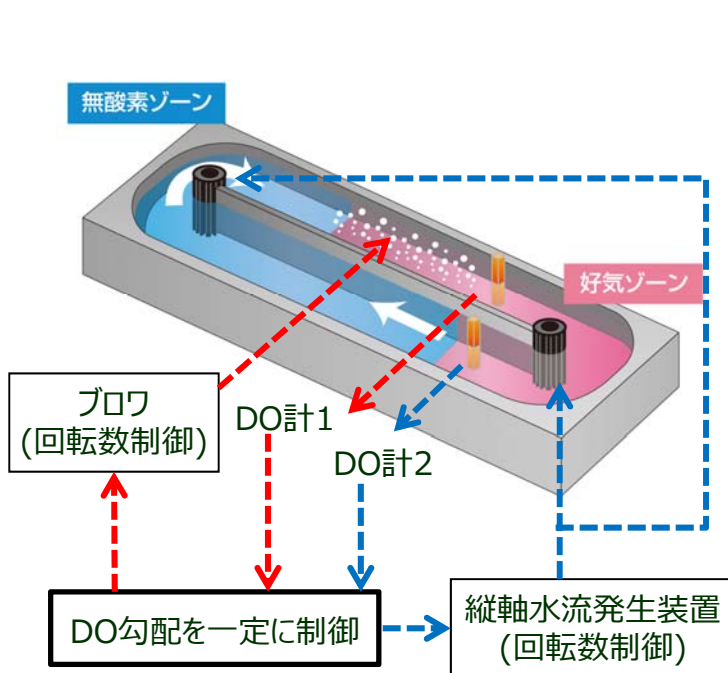
OD法の処理能力増強・消費電力削減!!

－ OD法における二点DO制御システム －

技術選定を受けた者：高知大学、前澤工業(株)

平成27年度（第8回）循環のみち下水道賞「グランプリ」受賞
 日本水環境学会 平成27年度「技術賞」受賞
 科学技術振興機構 2019年度 STI for SDGs アワード「優秀賞」受賞
 令和3年度 第47回優秀環境装置表彰「経済産業大臣賞」受賞

溶存酸素濃度計(DO計)を用いて曝気風量と循環流速を独立に自動制御を行うことで、好気ゾーンと無酸素ゾーンを安定的に形成し、短い処理時間で安定した処理が可能。処理能力の増強と消費電力を削減します。



縦軸水流発生装置付散気式曝気装置

《 期待できる効果 》

- ・ 自動制御により安定した処理水質を確保（高度処理へも対応可）
- ・ 消費電力を約30%削減（対縦軸OD）
- ・ 処理能力の増強によりLCCを削減（流入条件による）

《 対応可能なニーズ 》

- ・ 既存OD法設備の更新に伴い、省エネルギー化を促進したい
- ・ 処理施設統廃合やし尿受入れ等による流入負荷量の増加に伴う新增設を回避したい